

「三中日記」より「1月、ある日のできごと」 三中ホームページにて、鋭意更新中！

1年 保体科授業



1月30日(水)1時間目。校庭では男子の保健体育の授業が行われていました。サッカーです。ちょうどアジア杯が行われていて日本代表が決勝まで勝ち残っているので盛り上がりますね。試合形式で身体を動かしていました。授業者の〇〇先生も参加してゴールを決めて喜んでいました。楽しそうに身体を動かすのは良いことです。

校内研修会



放課後。視聴覚室では先生方が校内研修委員会を行いました。

本校では2月15日(金)に都内全校の先生方に向けた道徳の研究発表会を実施します。そのとき、全学年で道徳の授業を公開するのですが、その授業に向けての打ち合わせです。

写真のとおり、学年ごとに検討をしています。よりよい授業ができるように先生方も頑張っているのですよ。

2年 技術科授業



1、2時間目。技術科の授業は、パソコン室で各自がホームページ作成の実習中でした。HP作成ソフトを使って、自己紹介用のHPを各自が工夫しながら作成していました。ある程度フォーマットは決まっていますが、各自の工夫で様々なHPを作れるので、仕上がりが楽しみです。

1年 放課後学習教室



放課後の学習教室の様子です。

インフルエンザが小康状態なので多くの生徒が頑張って勉強に取り組んでいます。英語も数学も積み重ねの教科です。コツコツと毎日勉強していくことが大事ですね。

東大和三中だより

平成31年2月13日

2月号(No.10)

発行 東大和市立第三中学校

〒207-0016 東大和市仲原2-7

TEL 042-564-5411

自分の個性を知る

東大和市立第三中学校長 井上 敬夫

面白い本を見つけました。

○大野正人『失敗図鑑 ～すごい人ほどダメだった！～』文響社

題名の通り、歴史上の偉人が色々な失敗を経て成功を収めたことを分かりやすく解説してくれる本です。この本で取り上げている偉人は、ベートーベン・アインシュタイン・孔子・野口英世等々古今東西の有名人ばかりです。まず、対象人物の素晴らしい功績を簡潔に紹介した後、どんな失敗をしたのかを面白おかしく記述してあります。

例えば、夏目漱石の項目では、イギリス留学で全く生活に馴染めず、家に引きこもり状態だったと記述されています。物事をあれこれと考えることが好きだった夏目漱石は、ロンドンでの失敗体験の辛さを解消すべく小説を書き始めました。それが『吾輩は猫である』や『坊っちゃん』、『こころ』などの名作を生み出すことにつながっていきます。

……とここまでならば、ただの伝記です。筆者はここで次のようにまとめています。

「ただ考えるだけなら誰でもできます。それを行動に移すことが大事。」と述べて、「夏目漱石のように、頭の中のモヤモヤが大きくなったときは、いろいろなことにチャレンジして、自分のモヤモヤを形にする方法を見つけましょう。」と読者である私たちに語りかけているところが面白いのです。(この本は、小学生から読めるように書かれているので文章は簡明平易、漢字にはふりがなが振ってあるので読みやすいです。)

また、オードリー・ヘップバーンは、自分の容姿にコンプレックスを抱いていたという内容にも驚きました。映画『ローマの休日』での輝くような美しさで、永遠の妖精と言われている彼女も、当時の女性美の基準から外れている自分の外見に自信がもてなかったっらい時期があったそうです。そこでオードリーは、自分の美しくない部分を美しいと感じてもらえるように努力を重ねて大女優になりました。筆者は言います。「地道な努力で手に入れたものが増えると、自分の好きな部分も増えていきます。そして、ある日、これまで自分を悩ませていたコンプレックスに対して、こう思うようになります。『まっ、いっか。それも自分』これは、どんなコンプレックスでも同じ。コンプレックスは成長のチャンスです。」

どんなに有名な人や偉業を成し遂げた人でも、失敗をしていることを知ると私たちは元気になります。失敗の経験を生かす姿から学ぶことも多いです。彼らに共通するのは、自分の個性を自覚して、自分の長所を伸ばすエネルギーがあったことです。

三中生のみなさん。自分の個性を把握することが成功へのスタートラインですよ。

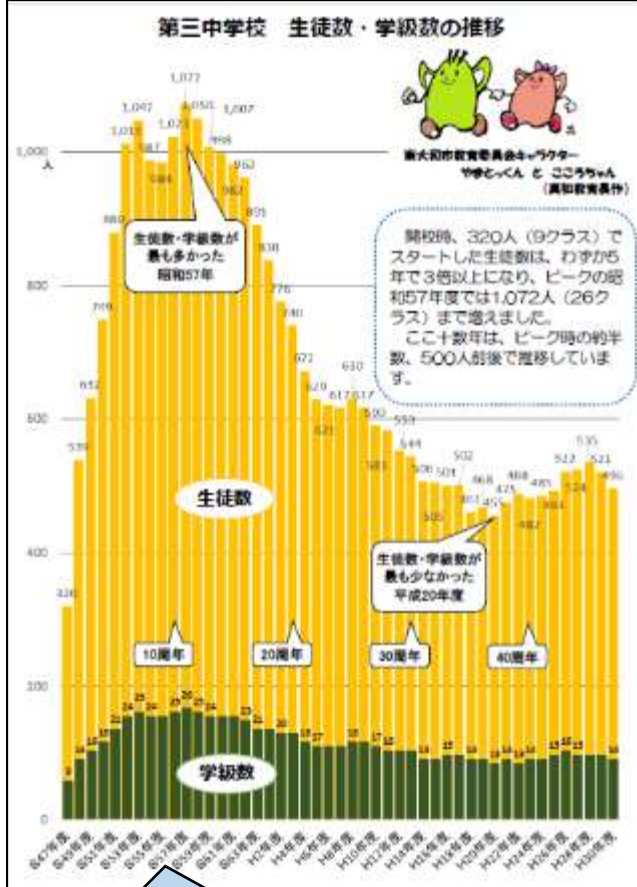
「三中」って、こんなにステキな学校！



市役所の3階に「市政情報コーナー」という場所があります。そこでは、「学校シリーズ」と銘打ち、月変わりて市内小・中学校の紹介がされています。2月は、三中の番です。私も知らなかった三中の歴史や、現在の学校の様子などが、たいへんわかりやすくまとめられています。皆様にも、ぜひ足を運んでいただきたく思い、「見開き特集カラー版」でその一部を紹介いたします。

市内の小・中学校 15校を毎月1校ずつ紹介している「学校シリーズ」。今月は「第三中学校」(仲原2丁目)です。

第三中学校は、昭和47(1972)年4月に開校しました。当時は、人口急増の真ただ中。一中・二中の過大規模解消と、遠距離通学による交通事故等の危険を解消するため、昭和44年に開校していた第六小学校(仲原1丁目)の西隣に建設されました。また、東部土地区画整理事業の行われる前のことで、学校の周囲は見渡す限り畑が広がり、冬の晴れた日には、校庭から雪化粧をした富士山が校庭からくっきり見えたそうです。



80年代の前半、全校生徒 1000人以上、教室は26クラスもあったというのには驚きました。教室をどのように割り振っていたのでしょうか。

左の航空写真を見ると、開校当初は学校の周囲が畑ばかりだったというのもうなずけますね。2年後、平成33年度には開校50周年を迎えますが、そのときはどのような写真になるのでしょうか。





取材に伺った日も天気が良く、非常階段から富士山が望めました。

校章の由来

青の部分は「むしがやまと」の「む」を固定化した。左は多摩湖の上の波、右は下の湖を象し、それらが向かい合っている様子は「協力、調和」の心を表す。

さらに、青に包まれた中央の緑色の部分はみんなの協力で輝いた道かへ、活発な心を表し、これをみんなで積極的にみがま合っていく進歩を表現している。



校歌

作詞 松本 善信 編作 村野 四郎 作曲 藤村 正

- 1 狭山の丘陵の 青い空
こたまがかえる 夢がわく
若い血潮の 我ら健児
心あわせて 伸びてゆく
希望の道を まっしぐら
おお 東大和第三中学校
- 2 多摩湖の森に 風がわく
瞳あかるく 眉あげる
若いあこがれ 我ら健児
心あわせて たくましく
未来をさして まっしぐら
おお 東大和第三中学校

校歌の作詞に関わった「村野四郎」という人は、多摩出身で、現在の都立立川高校卒業の有名な詩人です。昔、卒業式でよく歌われた「巣立ちの歌」もこの人の作詞です。

左上の写真、今も西の方角に富士山はよく見えますが、開校当初はビルなどにさえぎられずに、もっと見晴らしがよかったですよね。

三中写真館



上の写真は、昼休みの校庭の風景。元気に体を動かす生徒たちが多いのは、三中のいいところです。

右上・中の写真は、図書委員会のお勧め図書コーナー。イラストつきのコメントが素敵です。

右下は、ボランティアの方が生けてくれているお花です。三中のホームページ「三中日記」でも毎回紹介されています。心が癒えますね。



Pride : 2018

「誇りある三中」の一人であるために～守りたい七つの約束～

1. わたしは、人を傷つけません。
そのために「いのち」と「こころ」を大切にします。
①「いじめ」は人間にとって最も大切な権利の一つです。「いじめない」という人が増えればいじめはなくなっていきます。「いじめ」を無くすためには、誰もが「いじめ」を止めようとする必要があります。いじめを止めようとする人は、いじめを止めようとする仲間を求めよう。
2. わたしは挨拶（あいさつ）を大切にします。
①挨拶（あいさつ）は、心と心をつなぐ大切な言葉です。学校生活の中で、いじめを止めようとする仲間を求めよう。いじめを止めようとする人は、いじめを止めようとする仲間を求めよう。
3. わたしは授業を大切にします。
①学校生活の中で、最も大切なことは授業です。授業は、自分の将来のために大切な時間です。授業を大切にしましょう。
4. わたしは服装や身だしなみを整えます。
①学校生活の中で、最も大切なことは服装や身だしなみです。服装や身だしなみを整えることは、自分自身を大切にすることです。服装や身だしなみを整えよう。
5. わたしは不要なものやゴミを持ってきません。
①学校生活の中で、最も大切なことはゴミの分別です。不要なものやゴミを持ってきません。ゴミの分別を大切にしましょう。
6. わたしは環境美化に努めます。
①学校生活の中で、最も大切なことは環境美化です。環境美化を大切にしましょう。
7. わたしは「誇りある三中」のひとりであることを自覚して生活します。
①学校生活の中で、最も大切なことは「誇りある三中」のひとりであることを自覚して生活することです。誇りある三中を大切にしましょう。

がんばる生徒たち！

三中生徒会は、これまで何度も市善行青少年表彰や都教育委員会表彰を受賞した伝統ある生徒会です。

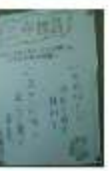
よりよい学校づくりを目標に「アルミ缶回収」や「Pride2018」を始めとする様々な啓発活動に取り組んでいます。



三中生は、生徒会活動、部活動その他様々な場面でがんばっています。

生徒会活動

- | | | |
|-------|---------|----------------------------|
| 生徒会本部 | 学級委員会 | 生徒会スローガン |
| | 生活委員会 | Challenge「挑戦」 |
| | 保健給食委員会 | Change「変化」 |
| | 広報委員会 | Jump「飛躍」 |
| | 図書委員会 | を掲げて、よりよい学校づくりを目標に活動しています。 |
| | 体育委員会 | |



生活委員会と生徒会は、この7つの約束を毎日給食の時間の一つずつ読み上げ、生徒全員に訴えかけています。

三中スローガン「誇りある三中」と「Pride（プライド）」は、先輩方が長く受け継いできたもの。一人一人がその自覚をもって、大切にしてほしいです。

その他、部活やボランティア活動の様子など、三中の「誇れる」場面が紹介されていて、「三中って、ステキ！」と思わせる展示になっています。